

令和元年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市与野体育館
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市中央区下落合5-8-10</p> <p>②施設の設置目的 市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図る。</p> <p>③施設の概要 昭和41年7月15日開館 敷地面積 4,672.97㎡ 建物面積 2,904㎡ 競技場、第一和室、第二和室、第一集会室、第二集会室 他</p>
(3)指定管理者	ダンロップスポーツウエルネス・クリーン工房共同事業体
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成30年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成29年度:27,585千円、平成30年度:22,150千円、令和元年度:21,650千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況(括弧内は前年度の数值) 【利用件数】5,958件(6,405件) 【利用人数】183,864人(188,683人) 【利用率】競技場:96.5%(95.8%)、第1和室:58.6%(44.5%)、第2和室:41.0%(30.0%)、第1集会室:88.4%(85.7%)、第2集会室:76.7%(72.2%)</p> <p>◇業務実施状況 ・利用者登録及び申込み受付業務(施設の利用許可) ・公共施設予約システムによる貸出し管理 ・事業計画書に基づく業務(市民スポーツの普及・支援・指導など)</p> <p>②維持管理業務の状況 ・施設清掃業務(日常清掃:毎日、定期清掃:年2回) ・消防設備保守点検業務 年2回 ・植木剪定業務 年1回 ・自家用電気工作物保守管理業務 年6回 ・事業系一般廃棄物収集運搬処理業務 週2回 ・機械警備業務 毎日 ・害虫駆除業務 年2回 ・給排水設備清掃業務 年1回 ・フロン排出抑制法点検 年1回 等</p> <p>③その他(自主事業等) スポーツ教室(太極拳、卓球教室、ピラティス、フラダンス、ヨガ、ZUMBA、エアロビクス、バレトン、ストライクボクシング、ベビーフィットリミック、親子でダンス、英語リトミック、ベビーヨガ、HIPHOP、空手教室、体操、バレエ等)の開催</p>

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入 5,530千円(前年度5,986千円)</li> <li>・指定管理料 21,650千円(前年度22,150千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費 19,630千円(前年度19,356千円)</li> <li>・事務費 6,547千円(前年度6,986千円)</li> <li>・施設管理費 9,872千円(前年度11,185千円)</li> <li>・事業費 2,750千円(前年度2,750千円)</li> </ul>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者からの意見・要望等への対応など、投書箱を設け随時対応をした。</li> <li>・自主事業教室の参加者へ向けたアンケートも実施し、教室編成に活用した。</li> </ul>
(8)その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の危険な場所の改善をし、安全な状態を確保した。</li> <li>・区民祭りに与野体育館として参加し、子供から大人向けに、体力測定・ボウリング・輪投げイベントを開催し、行政や地域との連携を図った。</li> </ul>

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
施設の安全快適化を図り、利用者満足度の向上に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨漏りのあった3階集会室天井を一部修理し安全な状態を確保した。</li> <li>・階段、廊下タイルを一部修理し安全な状態を確保した。</li> <li>・1階階段手すりを設置し、安全な状態に改善した。</li> <li>・受付従業員の普通救命講習取得を義務付けるだけでなく、心肺蘇生法訓練を実施することにより、従業員の安全意識を向上させた。</li> </ul>
利用者サービス向上を図り、スポーツのしやすい環境づくりに努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年11月に体力測定・ボウリング・輪投げイベントを実施。170名の来場者があり、現在の体力を知るきっかけ作りやスポーツのしやすい環境づくりに努めた。</li> <li>・2020年2月に、接客サービス向上のためミステリーショッパー(覆面調査)を実施。受付従業員の接客対応の良さや、清掃が行き届いている等、高い評価を得た。</li> </ul>
スポーツの情報を提供することで地域とのネットワークを構築し、スポーツを身近に感じられるように努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の利用、体験教室の募集等について掲載している、2020年3月発行の(公財)さいたま市スポーツ協会が発行するスポーツライフさいたまを館内にて配布し、市民への体育館利用促進を図った。</li> <li>・市報にて、スポーツ教室案内を掲載した。</li> </ul>

## 3. 評価

(1)指定管理者による評価

<p><b>【市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険な場所は、改善して安全な状態にし、施設管理を行った。</li> <li>・熱中症対策として、競技場ステージにスポットクーラーを追加設置したり、ロビー入口扉に遮光シートを貼ったり施設の改善を行うだけでなく、利用団体に対し熱中症症状の案内チラシを手渡しするなど、安全に配慮したスポーツを行うよう周知にも努めた。</li> <li>・女性トイレには、小さなお子様に対応した便座を設置した。</li> <li>・スポーツ教室の充実を図り、大人、子供問わず幅広い年代がスポーツに触れ合えるよう努めた。</li> </ul> <p><b>【経費の削減】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用していない場所の照明をこまめに消灯し、光熱費の削減に努めた。</li> </ul> <p><b>【適正な管理運営の確保】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協定書に従って業務を適切に遂行した。</li> <li>・防火時、事故対応時、緊急対応時の各マニュアルを完備し、迅速な安全管理体制の確保した。</li> <li>・出勤時には全従業員が心肺蘇生法訓練を実施し、受付従業員は普通救命講習を取得した。</li> </ul>
--

(2)さいたま市の評価(評価担当課:スポーツ文化局スポーツ部スポーツ振興課)

総合評価(B)※A~D

1 項目別の評価

【市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進】

・投書箱を設けるだけでなく、自主的に覆面調査を行うなど、利用者意見の情報収集を積極的に行い、市民サービスの向上を図った。

【経費の削減】

・円滑で無駄のない予算執行を心がけ、光熱費の削減に努めた。

【適正な管理運営の確保】

・協定書に従って業務を適切に履行し、施設点検等を行った。従業員は出勤時に心肺蘇生法訓練を実施し、事故等が発生した際に迅速な対応ができるような体制づくりに努めた。

2 総合評価

・フィットネスクラブを運営する代表企業の専門ノウハウによる、利用者ニーズを捉えた各種教室の開催や、他の指定管理経験を生かした適正な施設管理が行われた。

・自主事業の充実により、幅広い年代を対象とした事業を行い、スポーツ・レクリエーションの振興に寄与した。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

- ・利用者の安全確保、利用者の利便性の向上とサービス品質の向上
- ・利用者アンケートを踏まえた利用者の満足度の向上
- ・危機管理体制の再確認
- ・情報セキュリティ体制の再確認